

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(1) 渋滞対策の基本的な考え方

1. 名護市周辺エリアの概況

	概要
名護市周辺エリアの状況	・名護市周辺エリアが位置する沖縄県北部地域は、地域住民の移動手段はほとんどが自動車となっており、中南部地域から物流や観光の交通も多く流入している。 ・南部方面から名護市以北へのアクセスは、国道58号がメインとなっており、朝夕を中心に交通量が集中している。 ・沖縄県で最も入れ込み客数の多い海洋博公園（美ら海水族館）をはじめ、多くの観光地が立地し、観光渋滞（特異日の速度低下）が発生している。
道路交通状況	・交通が集中する名護市中心部は、国道58号及び国道58号へのアクセス道路（名護本部線、名護宜野座線等）にて日常渋滞（朝夕ピーク時の速度低下）が発生している。 ・南部方面からアクセス経路となる国道58号許田交差点～世富慶交差点では、観光シーズン（北部地域の観光施設でのイベント時）に交通が集中し、著しい渋滞が発生する。  写真- 海洋博公園花火大会時の交通状況 左) 国道58号数久田歩道橋より道の駅許田方面 右) 国道58号数久田歩道橋より世富慶交差点方面

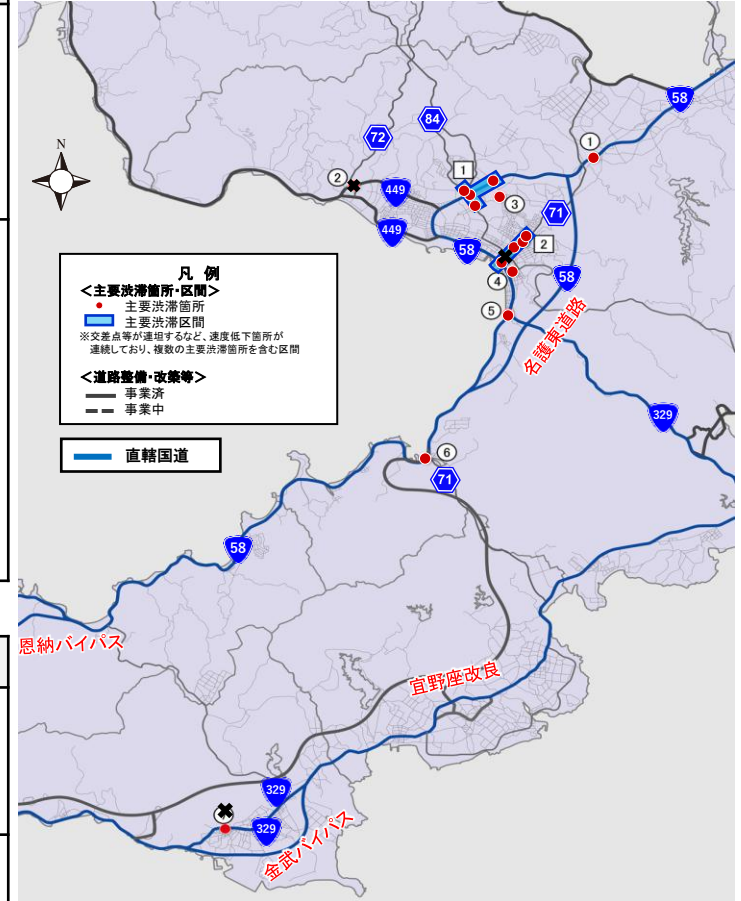
2. 現在の対策実施状況および今後の対応方針

	概要
ハード対策	・交通が集中する国道58号の混雑緩和のため、名護東道路の整備を推進。 (令和3年7月31日暫定2車線開通) ・バイパス整備による交通容量の拡大 ・ボトルネック対策（右折帯延伸 等）
ソフト対策	・観光シーズンの渋滞に関しては、TDM施策（経路分散、時間分散）の取り組みを推進。 （TDM施策による対応主要渋滞箇所：世富慶交差点・許田交差点） ・ボトルネック対策（信号現示の適正化等）

対応方針

上記のハードおよびソフト対策の推進を図るとともに、関係者で構成される北部地域交通円滑化WGにより、更なる対策検討及び対策効果を検証していく。

3. 名護市周辺エリアの主要渋滞箇所と現在の対策等



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(2) 対策検討状況の整理(※詳細は次頁以降参照)

- ・名護東道路、恩納BP、恩納南BP、宜野座改良、金武BP等のネットワーク整備に加え、主要渋滞箇所については速度低下要因を分析した上で、右折レーン設置、横断面構成の見直し、信号現示の調整等のボトルネック対策を進める。
- ・また、ソフト施策としてこれまで実施している時間・経路分散実証実験を継続し、観光ピーク時の渋滞対策に対応する。

■ 経路分散実証実験実施状況

年度	内容
平成24年度	海洋博公園花火大会(7月)
平成25年度	海洋博公園花火大会(7月)
平成26年度	海洋博公園花火大会(7月)
平成27年度	大型連休時(シルバーウィーク)(9月)
平成28年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月)
平成29年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月) 海洋博公園花火大会(7月)
平成30年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月)
平成31年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月)
令和6年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月)
令和7年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月)
令和8年度	大型連休時(ゴールデンウィーク)(5月)

凡 例

主要渋滞箇所対策状況

- ✕ 解除
- 対策済
- 対策中
- 検討中
- 未検討

道路整備・改築等

- 事業済
- 事業中

(R8.6時点)

主要渋滞箇所番号

- ① : 主要渋滞箇所
- ① : 主要渋滞区間
- 1 : 区間内の箇所

— 直轄国道

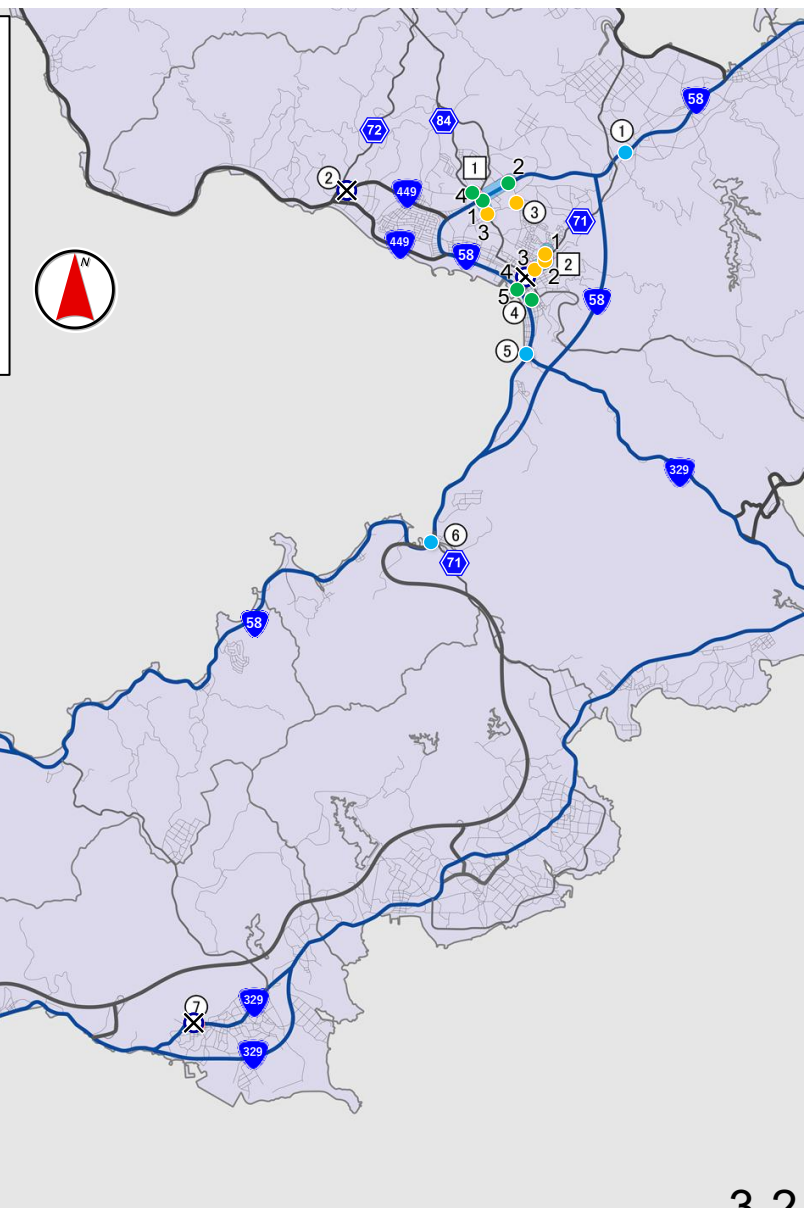


写真: 横断幕設置



写真: 立て看板設置

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(3)対策箇所一覧

■ 北部地域における現在進行中の対策状況一覧

箇所・ 区間番号	箇所名	路線名	事業主体	主な渋滞要因	主な対策内容 (長期)	主な対策内容 (短・中期)	対策実施 状況
④	東江1丁目交差点	名護本部線	名護市	・ 右折滞留による走行阻害	—	・ 右折帯設置	対策中
区間1ー1	白銀橋(東)交差点	国道58号	国	・ 県道84号線(本部方面)流入部の右折滞留による走行阻害	・ 名護東道路の整備	・ 名護東道路の整備	対策中
区間1ー2	大北5丁目交差点	国道58号	国	・ 交通集中による交通混雑	・ 名護東道路の整備	—	対策中
区間2ー5	城1丁目交差点	国道58号	国	・ 朝夕ピーク時の交通集中により、名護十字路から国道58号向けに捌け残りが発生	・ 名護東道路の整備	—	対策中

対策中: 対策方針あり 事業化済み

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

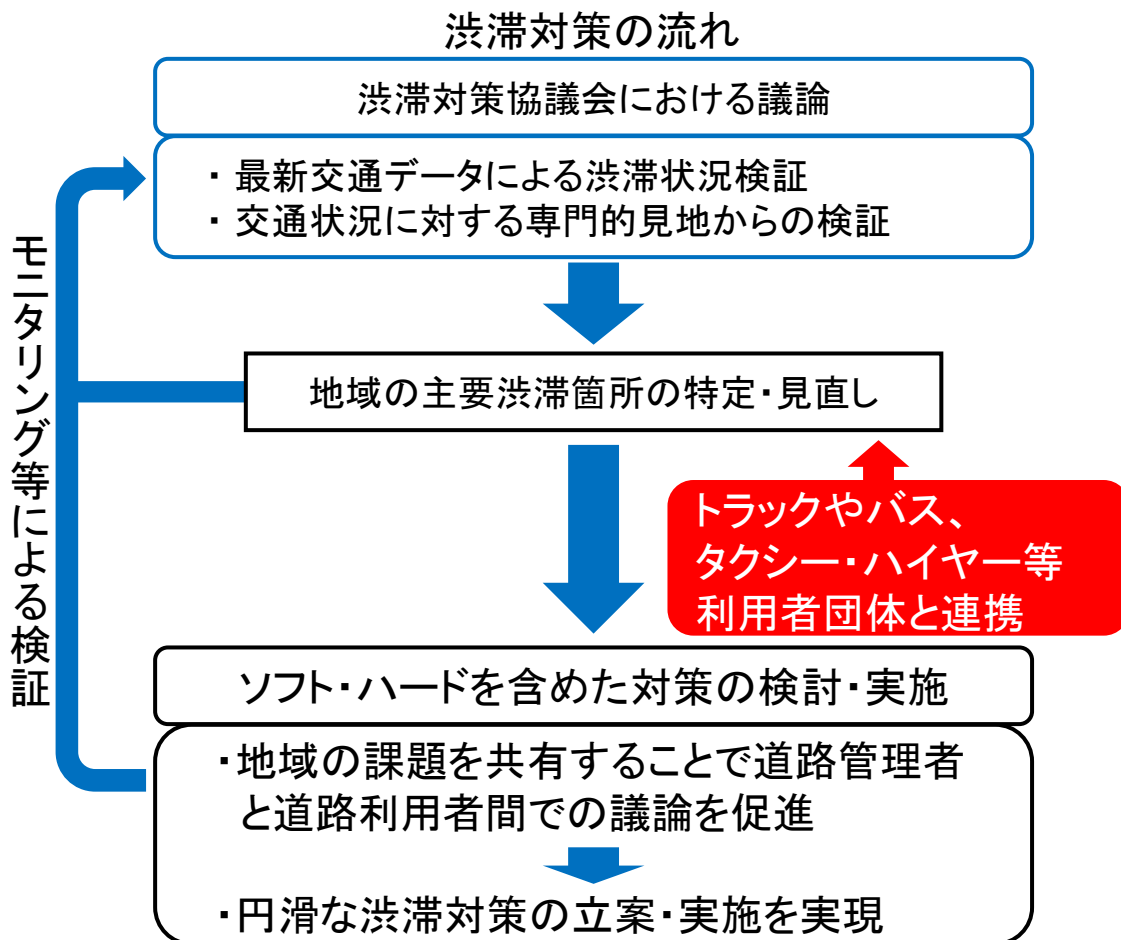
(4) 対策検討・対策内容

トラック・バス渋滞ポイントにおける対策 沖縄総合事務局管内

事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定した上で、速効性のある渋滞対策を実施します。



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(4)対策検討・対策内容

道路整備促進に対する要望事項 全国道路利用者会議(第75回全国大会 令和7年10月23日) <抜粋>

(トラック事業者)

赤字: 北部WGエリア箇所 ■: 主要渋滞箇所

国道58号 宇地泊IC交差点上下線 国道58号 浦添北IC交差点 国道58号 伊佐交差点上下線 国道58号 北谷交差点 国道58号 上之屋交差点 国道58号 泊交差点 国道58号 旭橋交差点 国道58号 明治橋交差点 国道58号 久茂地交差点 国道58号 国体道路入口交差点 国道58号 大湾交差点 国道58号 砂辺(南)交差点 北向けの右折車線 国道58号 浦添北IC～宇地泊IC 国道329号 高原交差点北向け	国道329号 奥間交差点 国道329号 セブンイレブン中城村泊店前 国道329号 沖縄北インター交差点 国道329号 美里交差点 国道330号 古島IC 国道330号 沢崎交差点 国道330号 西原IC付近の上下線 国道330号 安里十字路 国道330号 古波蔵交差点 国道330号 姫百合橋 国道330号 真嘉比交差点 国道330号 大平交差点 国道331号 瀬長交差点上下線 国道331号 安次嶺～赤嶺	県道29号線 那覇北中城線 安谷屋(南)～北中城IC向け 県道29号線 県道38号 坂田交差点 県道34号線 大謝名交差点～我如古交差点 県道38号線 小那覇交差点マリンタウン向け 県道38号線 浦添西原線バypass 浦添市前田～西原町翁長 県道38号線 浦添北IC 臨港道路浦添線上下線 県道38号線 大平～安波茶 県道82号線 島堀交差点付近 県道82号線 南風原南IC交差点 県道82号線 新川交差点付近 県道85号線 やまなか通り 県道85号線 海邦橋付近交差点うるま市向け 県道85号線 比屋根交差点ライカム向け 県道85号線 沖縄南IC交差点	国道331号 鏡水付近～瀬長交差点上下 県道130号線 北谷交差点付近 県道146号線 中城公園入口交差点 県道221号線 田原交差点～那覇大橋交差点 上下線 県道231号線 空港南口交差点～安次嶺交差点 県道241号線 広栄交差点～西原IC 県道251号線 バイブライン通り吉野家バイブライン浦添店付近 那覇市 天久安里線上之屋交差点 那覇市 松島松川線 松川(西)交差点 安里向けの右折車線 那覇市 松島松川線 松川(西)交差点 首里向けの右折車線 名護市 許田IC 料金所付近 国道・県道と料金所間 那覇市 臨港道路 ロフジールホテル入口付近～明治橋交差点
--	--	---	--

(バス事業者)

国道58号 浦添北道路 国道58号 城間交差点～学園通り入口交差点 国道58号 宇地泊交差点 国道58号 伊佐交差点 国道58号 大湾交差点 国道58号 明治橋～旭橋 下り 国道58号 安謝橋交差点付近 国道329号 与那原交差点付近 国道329号 奥間交差点付近 国道329号 高原交差点 国道330号 ひめゆり通り 国道330号・県道241号線 広栄交差点(バypass合流) 国道330号 ライカム交差点 国道330号 我如古交差点～普天間交差点	国道330号 旭町交差点付近 国道330号 与儀十字路付近 国道331号 安次嶺交差点 国道331号 金城交差点周辺 国道331号 山下交差点周辺 国道331号 セルラススタジオ前～明治橋 下り 国道331号 メイクマン豊見城店前交差点 国道390号 慶田山交差点 サエー前 国道505号 羽地内海沿岸(ジャングリア開業関連) 国道507号 国場交差点～仲井間交差点 県道6号線 楚辺入口交差点 県道7号線 照屋(東)交差点 県道29号線 松川交差点～大道交差点 県道34号線 大謝名交差点～真栄原交差点	県道38号線 坂田交差点～西原入口 県道39号線 国際通り 県道39号線 那覇市役所前 県道39号線 県庁北口交差点付近 県道72号線 名護・今帰仁呉我山ほか(ジャングリア開業関連) 県道75号線 美里大通り 県道82号線 那覇市立病院前～真地交差点上下線 県道84号線 中山ほか(ジャングリア開業関連) 県道85号線 沖縄南IC交差点 県道86号線 仲間交差点 県道123号線 湧川ほか(ジャングリア開業関連) 県道153号線 安波茶交差点 県道221号線 田原北交差点	県道221号線 山下南交差点 県道221号線 赤嶺(東)交差点～赤嶺交差点 県道231号線 名嘉地(北)交差点～名嘉地交差点 県道241号線 石嶺本通り 県道251号線 バイブライン通り 県道256号線 翁長北交差点 那覇市 久茂地前島線 泊小学校交差点～アップルタウン前交差点 臨港道路港湾1号 曙小学校近く交差点 浦添市 組踊南線 沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備 事務所浦添出張所交差点～勢理客交差点 宜野湾市 宇地泊32号線 コンベンションシティ前～大謝名交差点 浦添市 臨港道路浦添線 ハルコシティ正出入口～ 国立劇場おきなわ(結の街)交差点までの区間
---	---	--	---

(ハイヤー・タクシー事業者)

国道58号 明治橋交差点 国道58号 大北5丁目交差点 国道58号 宮里4丁目(北)交差点 国道58号 伊差川IC交差点 国道58号 名護大北トンネル～伊差川方面 国道58号 城間交差点下り 国道58号 北前～美浜交差点上り 国道329号 美里交差点 国道329号 与那原(西)交差点 国道329号 奥間交差点右折 国道329号 高原交差点 国道330号 与儀交差点右折 国道330号 ライカム交差点 国道330号 胡屋交差点 国道330号 胡屋北交差点上下線	国道331号 赤嶺交差点～瀬長交差点 国道331号 西崎運動公園～瀬長交差点 国道331号 安次嶺交差点～瀬長方面 国道332号 安次嶺交差点右折 国道331号 与根高架橋 国道449号 屋部(東)交差点 国道507号 津嘉山～仲井真間 県道16号線 沖縄法務合同庁舎前交差点 県道23号線 沖縄北谷線 山内交差点 県道29号線 安里交差点(崇栄寺通り) 県道34号線 大謝名交差点～真栄原交差点 県道36号線 沖縄北インター交差点 県道38号線 大平IC付近 県道38号線 港川道路 浦添北IC交差点 県道38号線 吳屋バス停～西原郵便局	県道46号線 真和志小学校～真和志支所 県道7号線 豊見城IC 県道74号線 池武当交差点 県道81号線 渡口交差点 県道82号線 新川交差点～市立病院前交差点 県道82号線 阿波根(東)～阿波根交差点上下線 県道84号線 大西交差点 県道84号線 白銀橋(西)交差点 県道222号線 開南～与儀交差点 県道222号線 識名トンネル～寄宮交差点 県道224号線 沖縄税務署前交差点 県道224号線 赤道ユニオン前～赤道十字路向け 県道251号線 新都心公園交差点右折	県道256号線 名嘉地交差点 県道256号線 安里眼科前交差点 県道256号線 兼城交差点 県道256号線 阿波根交差点～阿波根(東)交差点右折 那覇市 崎山松川線 金城ダム～松川坂下間 那覇市 崎山松川線 金城ダム入口交差点右折 那覇市 天久安里線上之屋交差点右折 那覇市 繁多川松川線 繁多川入り口バス停付近 那覇市 天久銘苅線 天久交差点右折 那覇市 久茂地前島線 泊小学校交差点～アップルタウン前交差点 浦添市 城南通り 城間交差点 名護市 宮里中線大西(西)交差点 名護市 棚原線 為又交差点～大北5丁目交差点
--	--	---	--

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(4)対策検討・対策内容

道路整備促進に対する要望事項 全国道路利用者会議(第75回全国大会 令和7年10月23日) 指摘箇所

■沖縄県北部地域における主要渋滞箇所指標該当状況

- 全国道路利用者会議における北部地域の指摘箇所について、H24主要渋滞箇所抽出基準をR7年次該当指標(R7年のデータ(旅行速度・交通量))を用いて確認。
- 主要渋滞箇所指標に該当する箇所は0箇所。

<一般道(7箇所)>

全国道路利用者会議における 北部地域の指摘箇所	指摘箇所における 主要交差点	主要渋滞箇所抽出指標(R7年のデータ)					H24年次 該当指標 ※上位軸で 判定	R7年次 該当指標 ※上位軸で 判定
		1軸 (80万人時間/年以上)	1'軸 (182.6人時間/時以上)	2軸 (ピーク時速度20km/h以下かつ、 昼間12時間損失時間ワースト100以 内)		3軸 (休日の速度低下が 著しい箇所_50位以 内)		
		年間 渋滞損失時間 (人時間/年)	ピーク時 渋滞損失時間 (人時間/時)	損失時間 ランキング	ピーク時 旅行速 度 (km/h)	休日の 速度低下		
県道84号線 中山ほか (ジャングリア開業関連)	中山	93,564	28.1	209位	15.7	該当なし	—	該当なし
県道123号線 湧川ほか (ジャングリア開業関連)	呉我山	19,509	5.1	331位	34.8	該当なし	—	該当なし
国道58号 宮里4丁目(北)交差点	宮里4丁目(北)	273,501	89.1	93位	21.6	該当なし	—	該当なし
国道58号 伊差川IC交差点	伊差川IC	340,336	101.0	69位相当	25.1	該当なし	—	該当なし
国道449号 屋部(東)交差点	屋部(東)	124,111	38.9	183位相当	21.6	該当なし	—	該当なし
県道84号線 大西交差点	大西	50,810	19.8	263位相当	15.2	該当なし	—	該当なし
名護市 棚原線 為又交差点～大北5丁目交差点	為又	81,149	30.5	220位相当	20.5	該当なし	—	該当なし

主要渋滞箇所基準に該当しない

主要渋滞箇所基準に該当する

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(5)TDM施策（ゴールデンウィークの対策実施概要）

- ・H24年度から、観光シーズンにおけるTDMを継続実施している。
- ・R 8 年度は、以下の 6 項目の施策を実施した。

■ TDM実施状況	
年度	内容
平成24年度	海洋博公園花火大会（7月）
平成25年度	海洋博公園花火大会（7月）
平成26年度	海洋博公園花火大会（7月）
平成27年度	大型連休時（シルバーウィーク）（9月）
平成28年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月）
平成29年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月） 海洋博公園花火大会（7月）
平成30年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月）
平成31年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月）
令和6年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月）
令和7年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月）
令和8年度	大型連休時（ゴールデンウィーク）（5月）

■ R8年度の実施内容		
施策	目的	時期
①横断幕の設置	経路分散	設置期間： 5月2日(土)～ 5月6日(水)
②案内看板の設置		
③信号現示調整	GWの交通に合わせた調整	5月2日(土)～5月6日(水)
④ラジオによる情報提供	時間分散	ラジオ（3社）放送期間： 5月2日(土)～ 5月6日(水)
⑤新聞による情報提供	時間分散・経路分散	4月29日(水)にテレビ広告欄に掲載（新聞（2社））
⑥道路情報誌（アシナビ）による情報提供	時間分散・経路分散	大型連休前に設置

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(5) TDM施策 (ゴールデンウィークの対策実施概要)

1) 迂回ルート及び横断幕・案内看板設置箇所及び設置状況



▲ 迂回ルート及び横断幕・案内看板設置箇所

① 横断幕

北部地域には**宜野座IC**からも行けます。



▲ 設置した横断幕

② 案内看板



▲ 設置した案内看板

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(5) TDM施策（ゴールデンウィークの対策実施概要）

2) 信号現示調整

③ 信号現示調整

渋滞する方向の青現示を伸ばすことで、渋滞緩和を図る。

北部方面向けの信号現示の調整内容

No.	交差点名	渋滞方向	信号現示調整 時間帯	信号現示調整内容 (青時間の変更)
1	世富慶	国道58号：至 許田 国道329号：至 世富慶IC	10：00～15：00	1φ：109秒⇒118秒（+9秒） 2φ：17秒⇒6秒（-11秒） 3φ：19秒⇒18秒（-1秒） 4φ：5秒⇒8秒（+3秒）
2	世富慶IC	国道329号：至 二見	10：00～14：00	1φ：33秒⇒48秒（+15秒） 2φ：5秒⇒15秒（+10秒） 3φ：40秒⇒15秒（-25秒）
3	松田（北）	国道329号：至 宜野座	10：00～14：00	1φ：58秒⇒63秒（+5秒） 2φ：20秒⇒15秒（-5秒）

中南部方面向けの信号現示の調整内容

No.	交差点名	渋滞方向	信号現示調整 時間帯	信号現示調整内容 (青時間の変更)
1	許田	国道58号：至 世富慶	15：00～24：00	1φ：71秒⇒82秒（+11秒） 2φ：26秒⇒15秒（-11秒）
2	伊差川IC	国道58号：至 白銀橋（東）	14：00～24：00	1φ：50秒⇒47秒（-3秒） 2φ：14秒⇒21秒（+7秒） 3φ：31秒⇒28秒（-3秒）

※詳細は参考資料（P.14～P.19）を参照

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(5) TDM施策 (ゴールデンウィークの対策実施概要)

3) 広報内容

④ ラジオ ＜放送内容＞

北部国道事務所からのお知らせです。連休中は、許田IC、名護東道路、国道58号名護市世富慶交差点付近などでの渋滞が予想されます。特に、北向けは9時台、南向けは17時台に渋滞のピークが予想されますので、混雑しない時間帯に通過することをおすすめします。

⑤ 新聞広告

⑥ 道路情報誌 (アシナビー)



▲道路情報誌 (アシナビー) による周知

▲新聞広告による周知 (R8.4.29広報実施)

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(5)TDM施策（ゴールデンウィークの対策実施概要）

- ・各施策について、施策のねらいを踏まえた効果検証を実施した。
- ・効果検証結果は、次ページ以降に示す。

項目	施策	ねらい (想定効果)	内容	分析概要
1	・ 横断幕 ・ 案内看板 ・ 新聞・ラジオ ・ 道路情報誌（アシナビー）	経路転換 時間分散	交通量調査による経路分散効果	GW期間中にTDM実施をしていない年度とTDMを実施した（R7・R8）の経路別の交通量の割合を比較
			アシナビーの配布枚数	GW期間中での配布枚数を施設別に集計
			WEBアンケートによる認知度確認と実施率の確認	GWに北部地域を来訪した方を対象に広報認知率、実施率等を聞き取り
2	・ 信号現示	交差点の渋滞緩和	渋滞長の変化	TDM実施をしていない年度とTDMを実施した（昨年度・今年度）の渋滞長を比較

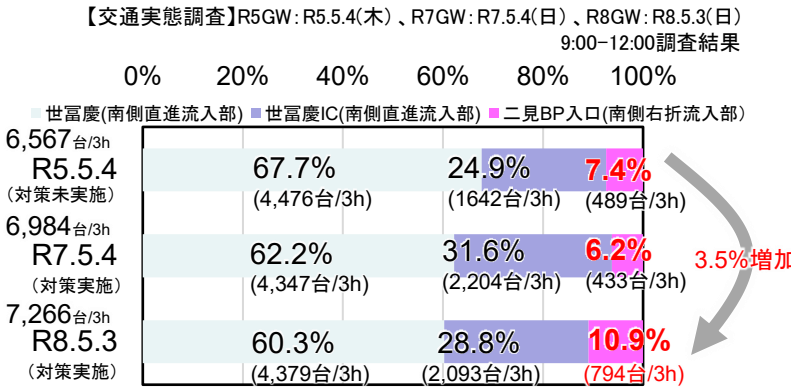
3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果:「経路分散」効果の検証(①北部方面向け)

- ・R8年度では迂回ルートへの交通転換効果が確認された(迂回ルートの利用率が増加)。
- ・名護東道路の利用率は令和5年から増加傾向にあり、世富慶交差点等の渋滞箇所の利用率は低下している。
- ・アンケートによる分析で時間や経路転換に必要な条件を確認し、さらなる効果発現に向けた施策の改善を検討する。



▲経路分散ルート



▲交通量割合の変化(断面1北向け交通)
※北部方向の経路分散対策はR6から実施

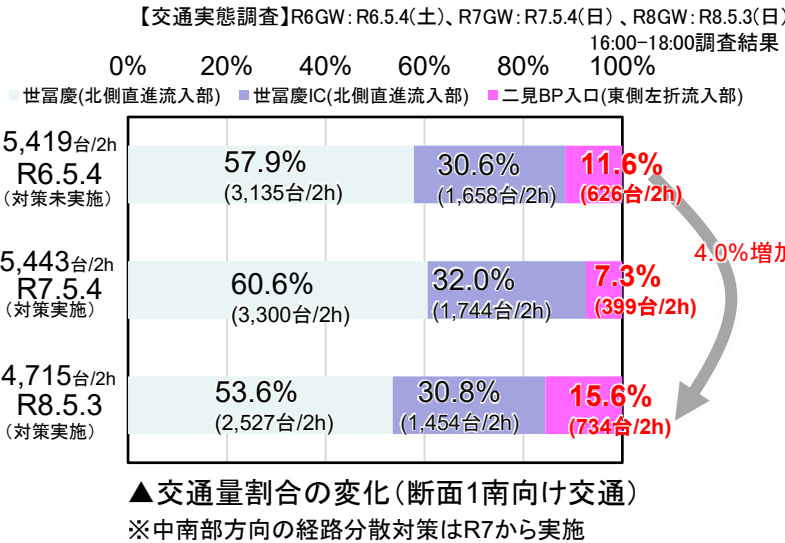
3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果:「経路分散」効果の検証(②中南部方面向け)

- ・R8年度では迂回ルートへの交通転換効果が確認された(迂回ルートの利用率が増加)。
- ・名護東道路の利用率は令和6年から増加傾向にあり、世富慶交差点等の渋滞箇所の利用率は低下傾向にある。
- ・アンケートによる分析で時間や経路転換に必要な条件を確認し、さらなる効果発現に向けた施策の改善を検討する。



▲経路分散ルート



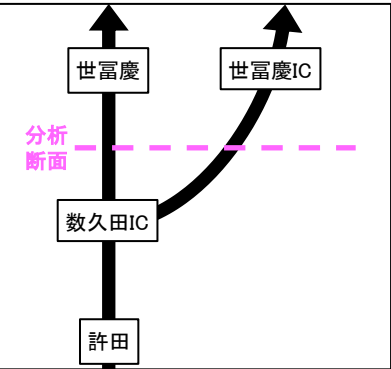
3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果:「時間分散」効果の検証(①北部方面向け)

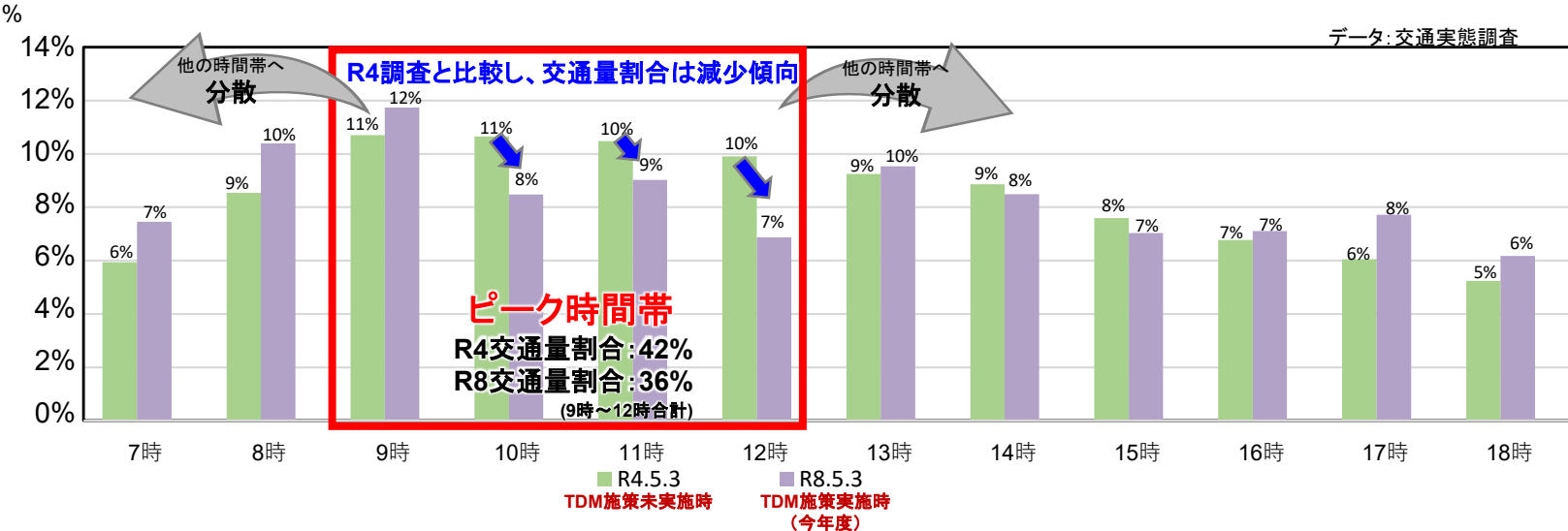
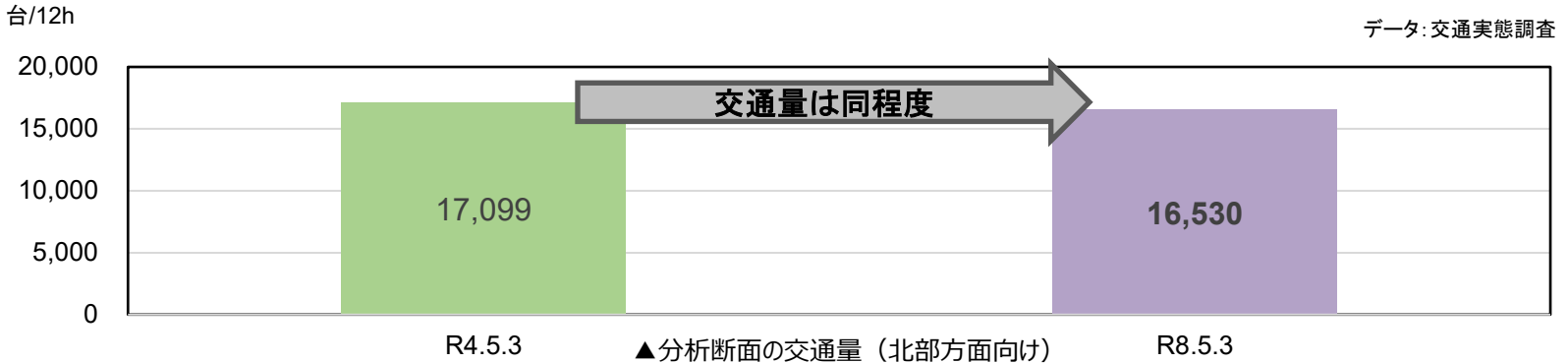
・渋滞のピーク時間帯となる9時～12時台から、前後の時間帯に交通需要が分散していることから、時間分散効果を確認した。

▼「時間分散」内容 (北部方面向け)

広報媒体	R4	R7	R8
ラジオ		○	○
チラシ		○	○
HP		○	○
新聞広告		○	○



▲分析断面(国道58号、名護東道路)



▲分析断面の時間帯別交通量割合 (北部方面向け)

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果:「時間分散」効果の検証(②中南部方面向け)

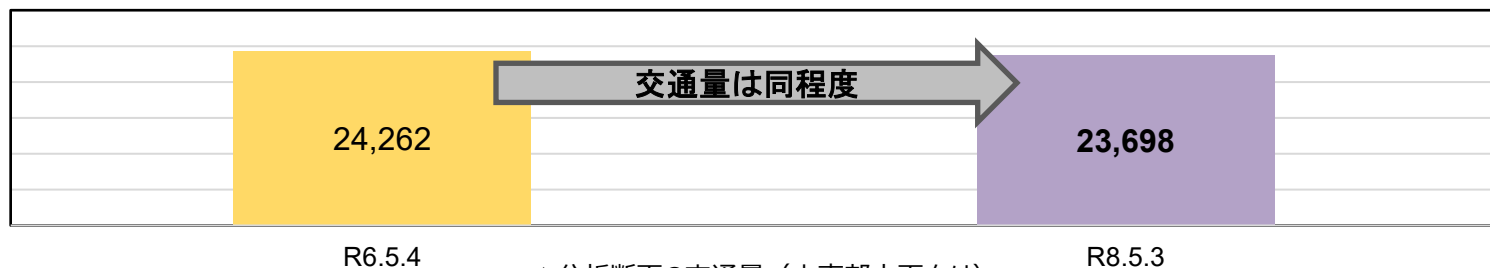
・渋滞のピーク時間帯となる16時～18時台から、早い時間帯に交通需要が分散していることから、時間分散効果を確認した。

▼「時間分散」内容(中南部方面向け)

広報媒体	R6	R7	R8
ラジオ		○	○
チラシ		○	○
HP		○	○
新聞広告		○	○

台/12h

30,000
25,000
20,000
15,000
10,000
5,000
0

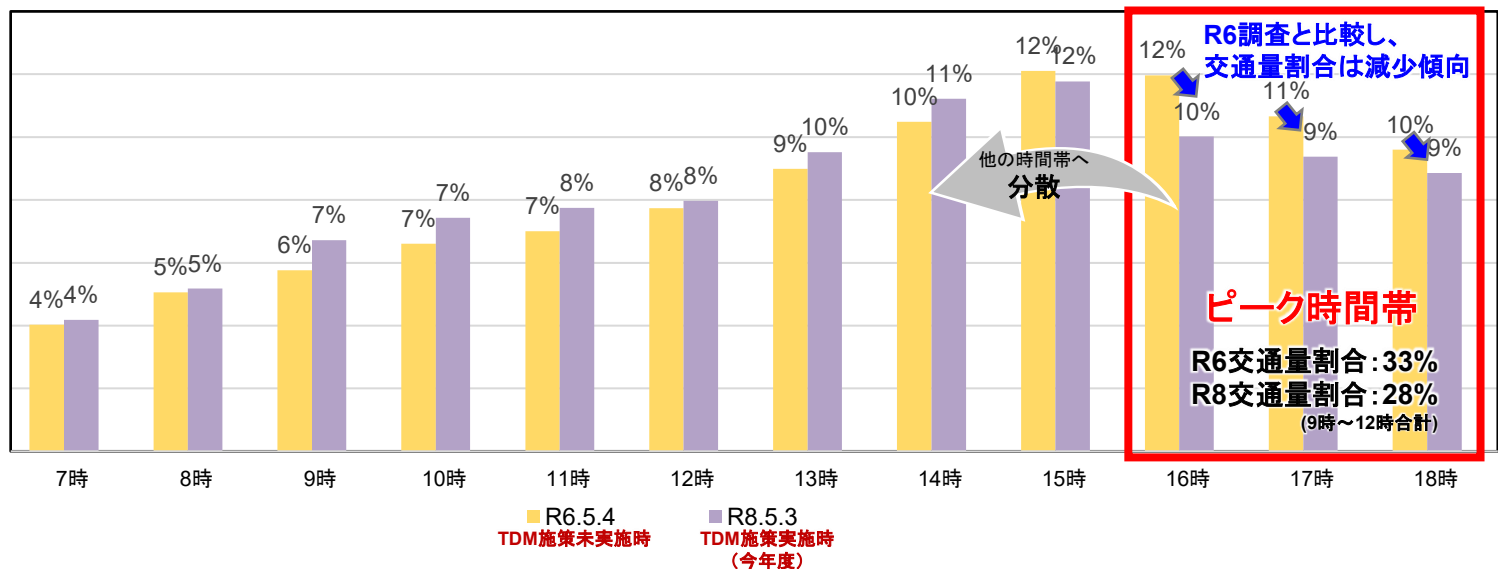


▲分析断面の交通量(中南部方面向け)

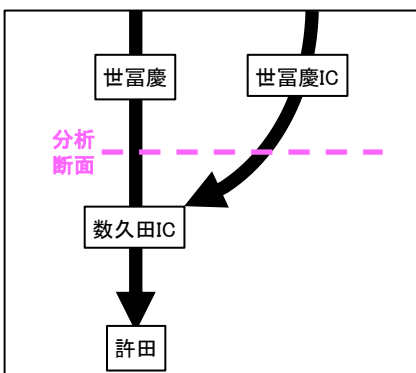
データ: 交通実態調査

%

14%
12%
10%
8%
6%
4%
2%
0%



データ: 交通実態調査



▲分析断面(国道58号、名護東道路)

▲分析断面の時間帯別交通量割合(中南部方面向け)

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果:渋滞長の削減効果

・信号現示調整前と比較し、渋滞長が減少していることを確認した。



データ: 交通実態調査

交差点名	渋滞方向	信号現示調整時間帯	最大渋滞長(m) (07:00~19:00)		信号現示調整効果 (最大渋滞長増減)
			※調整前	調整後 (R8.5.3)	
伊差川IC	B方向 (国道58号)	14:00~20:00	540 (16時台)	100 (15時台)	緩和 (約8割減)
	C方向 (国道329号)	9:00~14:00	550 (11時台)	220 (11時台)	緩和 (約6割減)
世富慶	B方向 (国道58号)	9:00~14:00	2,300 (13時台)	1,920 (11時台)	緩和 (約2割減)
松田(北)	B方向 国道329号: 至 宜野座	10:00~14:00	4,200 (12時台)	3,380 (12時台)	緩和 (約2割減)

※伊差川IC : R6.5.4との比較
世富慶 : R4.5.4との比較
松田(北) : R4.5.4との比較

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果：GW期間中のアシナビー配布枚数

- ・道路情報誌（アシナビー）を4月3日から4月6日に、道の駅、役所、観光拠点等に設置した。
- ・全期間を通して約1,100部配布しており、GW期間中で、約300部配布した。
- ・GW期間前に配布完了しているところでは配布数の増加、GW期間中の配布数が多い箇所では渋滞情報のニーズが高いことが想定されるため、その他広報の実施等の強化策を検討予定。



●全体

No.	カテゴリー	配布箇所	初期 在庫数	GW前 配布数	GW中 配布数
1	道の駅	道の駅許田 情報ターミナル	200	172	15
2	道の駅	道の駅ゆいゆい国頭	70	66	4
3	道の駅	道の駅おきな 観光協会	40	未回答	未回答
4	道の駅	道の駅かでな 管理事務所	40	40	0
5	道の駅	道の駅喜名番所	20	0	1
6	道の駅	道の駅豊崎	50	0	8
7	道の駅	道の駅いとまん	50	37	7
8	道の駅	道の駅ぎのざ	20	20	0
9	道の駅	道の駅 やんばるバイナッフルの丘安波	40	29	11
10	道の駅	道の駅 サンライズひがし	50	10	40
11	役所	うるま市役所	50	0	30
12	役所	恩納村役場	20	0	0
13	役所	金武町役場	20	20	0
14	役所	宜野座村役場	20	10	10
15	役所	本部町役場	20	3	0
16	役所	名護市役所	20	0	0
17	役所	今帰仁村役場	20	20	0
18	役所	東村役場	20	2	1
19	役所	国頭村役場	20	5	0
20	役所	大宜味村役場	20	1	0
21	観光拠点	国頭観光案内所	50	40	10
22	観光拠点	わんさか大浦パーク 管理事務所	50	20	18
23	観光拠点	国営沖縄記念公園 事務所	70	70	0
24	観光拠点	恩納村文化情報センター	30	22	8
25	観光拠点	今帰仁村グスク交流センター	50	33	1
26	観光拠点	おんなの駅	20	未回答	未回答
27	観光拠点	沖縄観光情報センター	150	50	53
28	観光拠点	辺戸岬観光案内所	50	14	12
29	その他	OTSLインター沖縄ツーリスト(株)	50	5	5
30	その他	那覇空港ビルディング(株)	70	50	20
31	その他	名護市立中央図書館	20	3	17
32	その他	カサヤリゾート カサヤホテル&ヴィラズ	100	未回答	未回答
33	その他	スーパーホテル 沖縄・名護	50	27	27
34	その他	北部国道事務所	20	11	11
合計配布部数			1,590	780	309

●GW前全数配布した箇所一覧

順位	カテゴリー	配布箇所	初期 在庫数	GW前 配布数	GW前 配布率
1	道の駅	道の駅かでな 管理事務所	40	40	100%
1	道の駅	道の駅ぎのざ	20	20	100%
1	役所	金武町役場	20	20	100%
1	役所	今帰仁村役場	20	20	100%
1	観光拠点	国営沖縄記念公園 事務所	70	70	100%

●GW中配布率ランキング（上位10）

No.	カテゴリー	配布箇所	初期 在庫数	GW中 配布数	GW中 配布率
1	その他	名護市立中央図書館	20	17	85%
2	道の駅	道の駅 サンライズひがし	50	40	80%
3	役所	うるま市役所	50	30	60%
4	その他	北部国道事務所	20	11	55%
5	その他	スーパーホテル 沖縄・名護	50	27	54%
6	役所	宜野座村役場	20	10	50%
7	観光拠点	わんさか大浦パーク 管理事務所	50	18	36%
8	観光拠点	沖縄観光情報センター	150	53	35%
9	その他	那覇空港ビルディング(株)	70	20	29%
10	道の駅	道の駅 やんばるバイナッフルの丘安波	40	11	28%

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

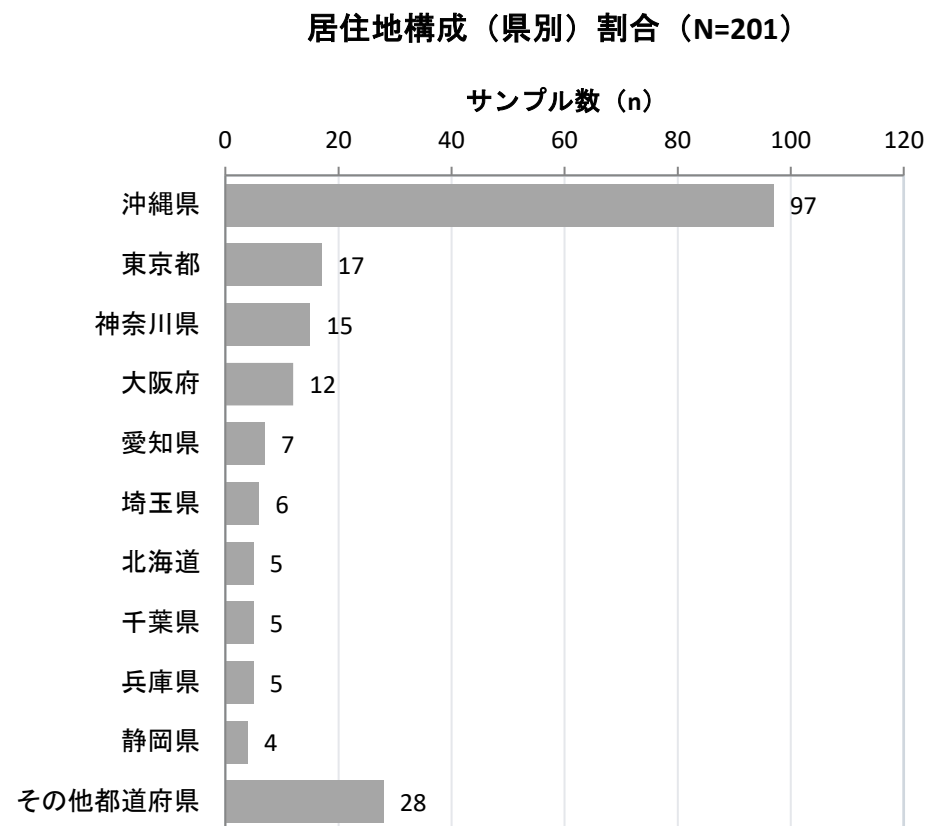
(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果：WEBアンケート

- ・GW のTDM施策の効果検証及び更なる効果向上のための検討のためのWEBアンケート調査を実施した。
- ・アンケートは、R8年度のGWに沖縄北部地域に来訪した約200名を対象に実施した。

■ アンケート概要

対象	R8年のGWに北部国道管内に来訪した方
手法	WEBアンケートモニターを利用した調査
期間	6月下旬
サンプル数	ゴールデンウィークに北部国道管内に来訪したと回答した方：201人
アンケートの概要	① TDM施策の認知度（渋滞情報を知っている方の割合） ② TDM施策の実施率（行動変容の実施割合） ③ 行動変容の実施条件や改善アイディア（今後の改善策の検討材料の収集）

■ 回答者の属性



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

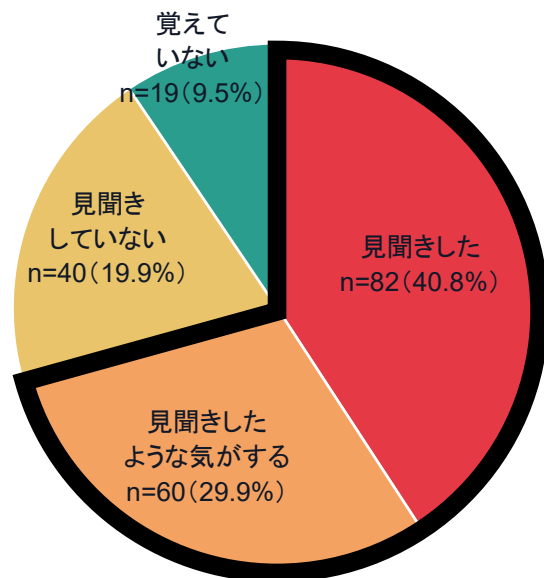
(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果: WEBアンケート

- ・GW期間中に北部地域に来訪した回答者のうち、**約7割が渋滞情報を認知**していた。
- ・GW期間中に実施した施策では、**ラジオ、案内看板が約半数が認知**。**アシナビー(道路情報誌)、横断幕も一定数の認知を確認**。

■ TDM施策の認知度

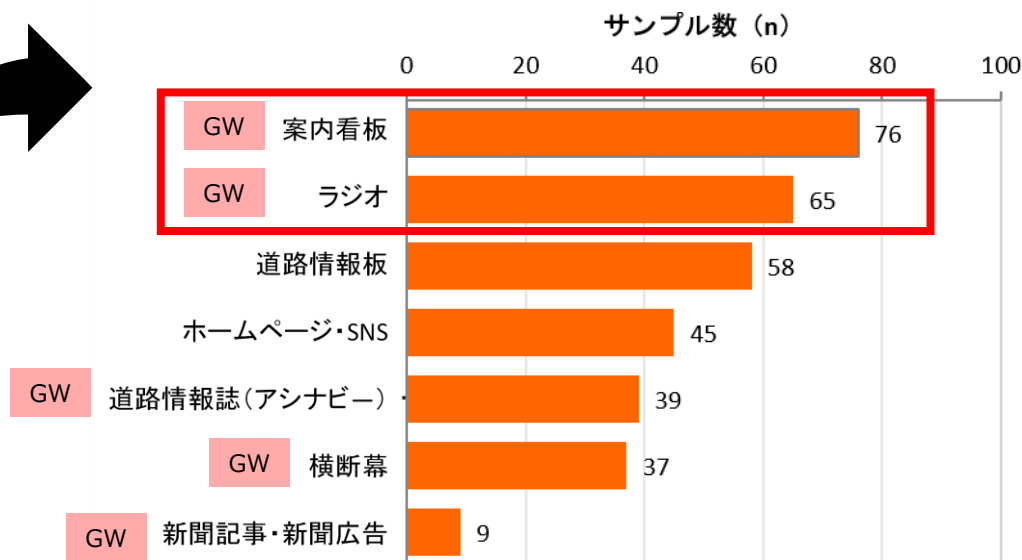
Q. 渋滞回避情報の認知状況(N=201)

- ・「見聞きした」「見聞きしたような気がする」を合わせると約7割



Q. 見聞きした情報源ランキング(N=142・複数回答)

- ・GW期間中に実施した施策では、案内看板、ラジオで約半数が認知。
- ・アシナビー(道路情報誌)、横断幕も一定数の認知を確認



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

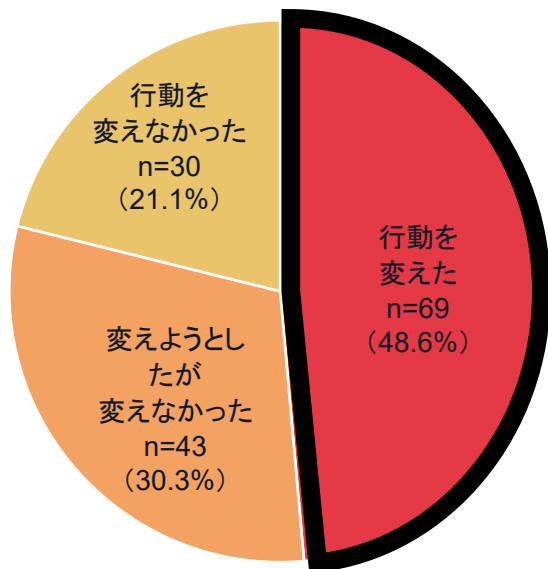
(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果: WEBアンケート

- ・渋滞回避情報を認知した人のうち、**48.6%が経路や時間帯等の行動を変更した**。
- ・具体的変更内容は、「出発時刻を早めた」、「ルート変更」が上位であり、移動の時間帯・経路に関する変更が多い。
- ・**これらの結果からTDM施策に一定の効果があったと確認できた**。

■ TDM施策の実施率

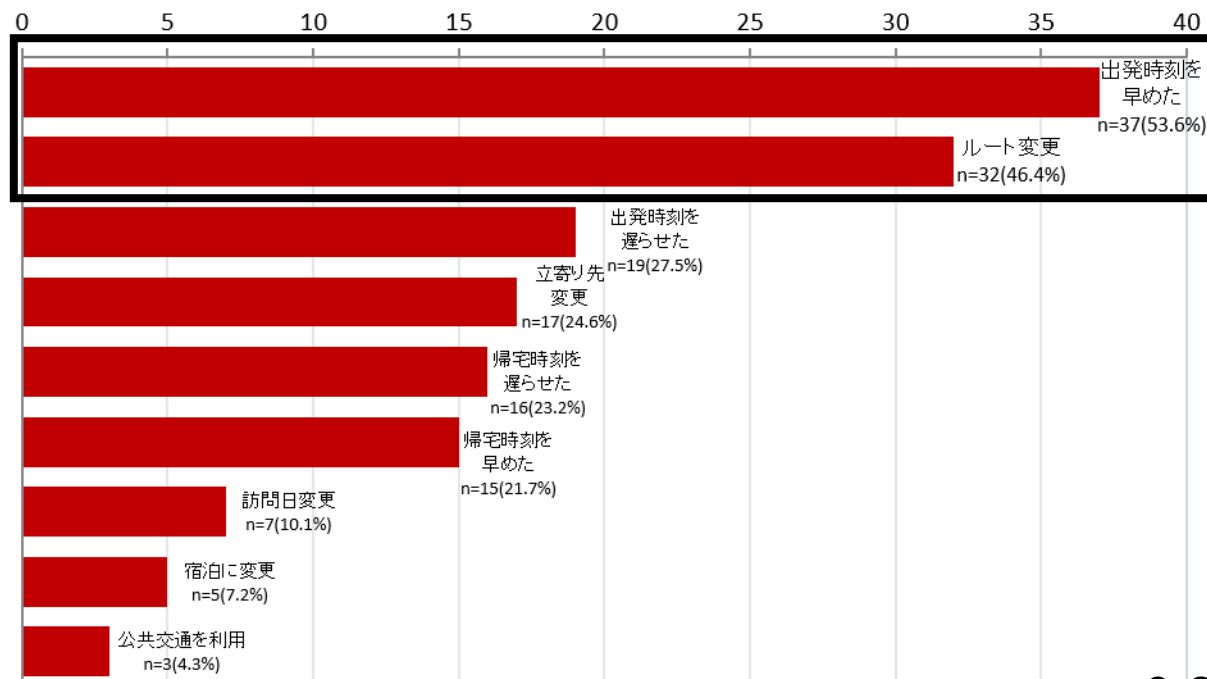
Q. 情報認知による行動変更状況(N=142)

- ・渋滞回避情報を認知した人のうち、「行動を変えた」は48.6%であった。



Q. 具体的に変えた行動(N=69・複数回答)

- ・具体的に変えた行動は、「出発時刻を早めた」が53.6%で最も多く、
- ・次いで「ルート変更」が46.4%であった。



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

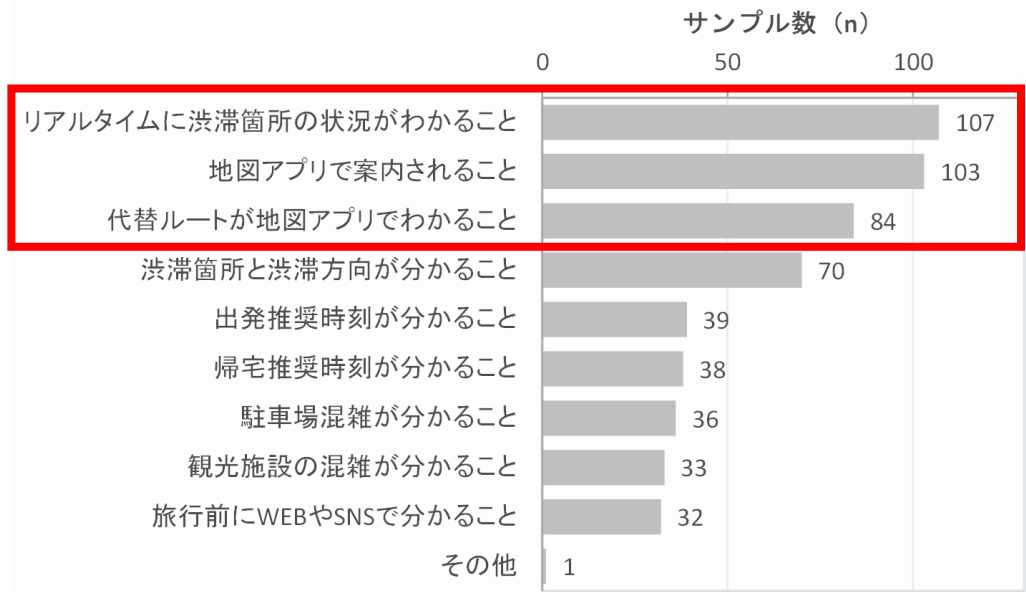
(6) TDM施策(ゴールデンウィーク)実施結果: WEBアンケート

- ・経路・時間帯変更の条件として、リアルタイム渋滞情報、地図アプリでの案内、代替ルート提示を求める回答が多い。
- ・時間短縮効果は、「30分程度から変更する」回答が最多であり、30分程度の所要時間改善が見込める推奨時間帯や代替ルートの案内が、行動変容を更に促す要素となることが考えられる。
- ・これらの結果を踏まえ、来年度以降のTDMの改善方針を検討していく。

■ 経路・時間帯変更のための条件 (必要な情報や案内)

Q14. 経路・時間帯変更に必要な条件(N=201・複数回答)

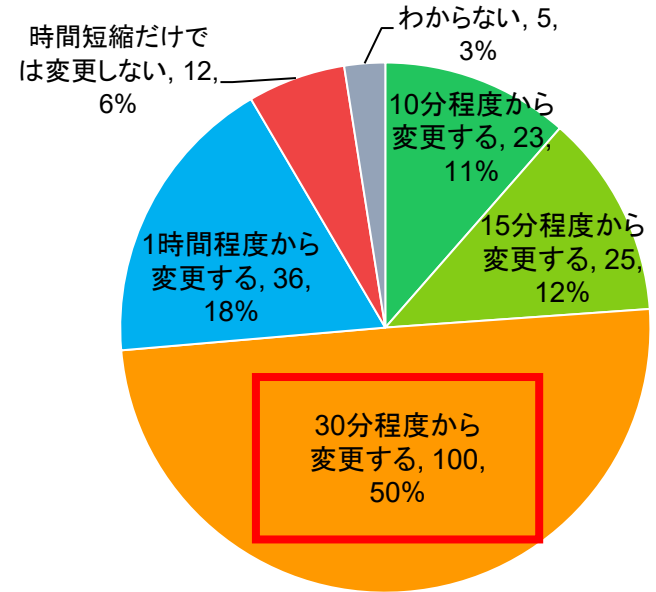
- ・ 経路・時間帯変更に必要な条件は、リアルタイム渋滞情報が107件で最多。次いで、地図アプリでの案内103件、代替ルート提示84件が多い。



■ 経路・時間帯変更のための条件 (短縮時間と行動変容 (ルート、時間変更等) 意向)

Q15. 時間短縮が見込めた場合の行動変更意向(N=201)

- ・ 時間短縮が見込める場合、30分程度から変更するが100件、49.8%で最多。
- ・ 一定の所要時間短縮を示すことで、行動変更につながる可能性がある。



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(7) テマパーク開業における渋滞対策について

■ テマパーク開業に伴う交通渋滞対策勉強会の開催

・ テマパーク開業に伴う交通渋滞対策勉強会を、これまでに計8回開催し、関係者間で開業に向けた交通渋滞対策の検討を実施。

▼ これまでの開催概要

回数	開催日時	主な議事内容
第1回	R6.5.9(木)	・ 北部テマパーク開園における渋滞対策(案)
第2回	R6.8.27(火)	・ 自動車及び大型バスの推奨ルートについて ・ 案内標識整備案について ・ 渋滞対策(ソフト)企画案について
第3回	R6.10.22(火)	・ 交通対策パッケージ(暫定案)について ・ 北部地域交通円滑化WGとして公表予定の渋滞対策について
記者発表	R6.11.21(木)	・ 『テマパーク開園に向けた交通対策』 ・ ～テマパーク事業者と協働して交通対策を検討しています～
第4回	R6.12.20(金)	・ 記者発表にて公表した各交通対策の進捗状況、スケジュール等について ・ 開園予定について ・ テマパーク入口交差点(仮称)の交差点解析結果について ・ テマパークの駐車場不足の問題について
第5回	R7.2.12(水)	・ 記者発表にて公表した各交通対策の進捗状況、 ・ スケジュール等について
第6回	R7.4.18(金)	・ 交通対策計画・地元説明会の開催状況等について ・ 今後の記者発表の時期・内容について ・ 既設案内標識の修繕対応状況について
第7回	R7.5.29(木)	・ 住民説明会の報告等 ・ 今後の記者発表の時期、内容について
第8回	R7.6.18(水)	・ テマパーク開園後に予想される渋滞要因と把握・分析方法、および渋滞対策(案)
第9回	R7.7.17(木)	・ 交通対策について(テマパーク事業者)
第10回	R7.9.2(火)	・ テマパーク開業後の交通状況【速報】 ・ テマパーク開業に向けた交通対策の効果検証【速報】 ・ テマパーク開業後の渋滞要因と把握・分析方法、および渋滞対策(案)
第11回	R7.11.18(火)	・ 8月交通量調査結果の報告(株式会社ジャパンエンターテイメント) ・ ジャングリア開業直後及びイオン名護店駐車場閉鎖後の交通状況 ・ 今後の渋滞対策(案)

▼ 北部テマパーク開園に関するWG(勉強会)参加者

No.	参加組織
1	北部国道事務所【事務局】
2	沖縄総合事務局 開発建設部 道路建設課
3	沖縄県 土木建築部 道路街路課 企画調整班
4	沖縄県 土木建築部 北部土木事務所 計画調査班
5	沖縄県警察本部 交通部 交通規制課
6	名護市 建設部 建設土木課
7	今帰仁村 建設課
8	本部町 建設課
9	西日本高速道路株式会社 沖縄高速道路事務所
10	株式会社ジャパンエンターテイメント 【テマパーク事業者】



▲ 勉強会の様子

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(7) テマパーク開園における渋滞対策について(ICT・AI等を活用した観光渋滞対策)

- ・ テマパークの開園に伴い、最短経路である県道84号への交通集中が懸念されていた。
- ・ 県道84号以外のアクセスルート(国道58号・名護東道路)に交通を分散させることで、交通集中の抑制を図った。

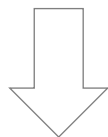
テマパーク開園における渋滞対策の背景

▼道の駅「許田」方面からテマパークへの主なアクセスルート

課題

県道84号は道の駅許田方面からテマパークへの最短経路であり、過剰な交通集中が懸念されていた。

過度な交通集中を抑制する必要がある。



渋滞対策方針

県道84号線を回避した

① 国道58号ルート

② 名護東道路ルート

の情報提供を行うことで交通分散を図る。



3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(7) テマパーク開園における渋滞対策について(ICT・AI等を活用した観光渋滞対策)

- ・交通の経路分散のため、プローブデータとICTを活用したリアルタイム所要時間とリアルタイム速度状況の提供のシステムを構築した。

リアルタイム所要時間の提供の仕組み

リアルタイム所要時間の提供は、最新の走行データをもとに所要時間を算出し、道路情報板に表示することで、ドライバーの経路選択を支援し、経路分散を促す仕組みです。

① 所要時間の計算

経路案内する道路の最新の走行データを収集し、各ルートの所要時間を計算する。



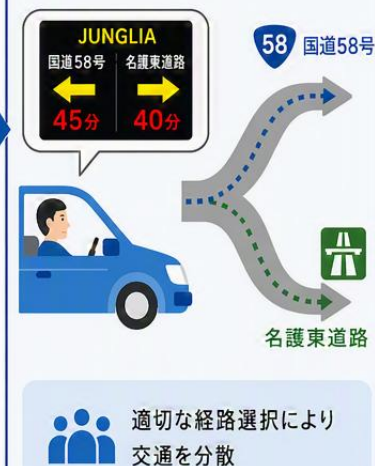
② 情報提供

計算した所要時間を、通信により道路上のLED道路情報板や各種メディアへ配信・表示する。



③ 経路選択

ドライバーが表示された所要時間を確認し、柔軟に経路を選択・変更することで、交通の分散を図る。



最新データの活用



情報提供



適切な経路選択



渋滞緩和

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(7) テマパーク開園における渋滞対策について(ICT・AI等を活用した観光渋滞対策)

- ・道の駅許田付近にて、県道84号以外のアクセスルートのリアルタイム所要時間(①)を提供した。
- ・道の駅・SA等で、テマパークへの主要アクセスルートのリアルタイム速度状況(②)を提供した。

①リアルタイム所要時間の提供

県道84号線に交通が集中しないよう、県道84号線を回避した2ルートで所要時間の情報を提供した。道の駅許田に隣接する海側駐車場出口に仮設情報板を設置した。

- ①道路の案内標識に沿ったルート（主に国道58号を通行）
- ②カーナビが案内するルート（主に名護東道路を通行）



▲リアルタイム所要時間の提供の様子

②リアルタイム速度状況の提供

多くの人に情報を提供するために、下記の方法でリアルタイム速度状況の提供を実施した。

- ①道の駅許田道路情報ターミナルにデジタルサイネージを設置し、web画面を表示
- ②伊芸SAのデジタルサイネージにwebへアクセス可能な2次元バーコードを掲載
- ③webにアクセス可能な2次元バーコードを記載したチラシを作成



▲道の駅許田 デジタルサイネージの様子

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

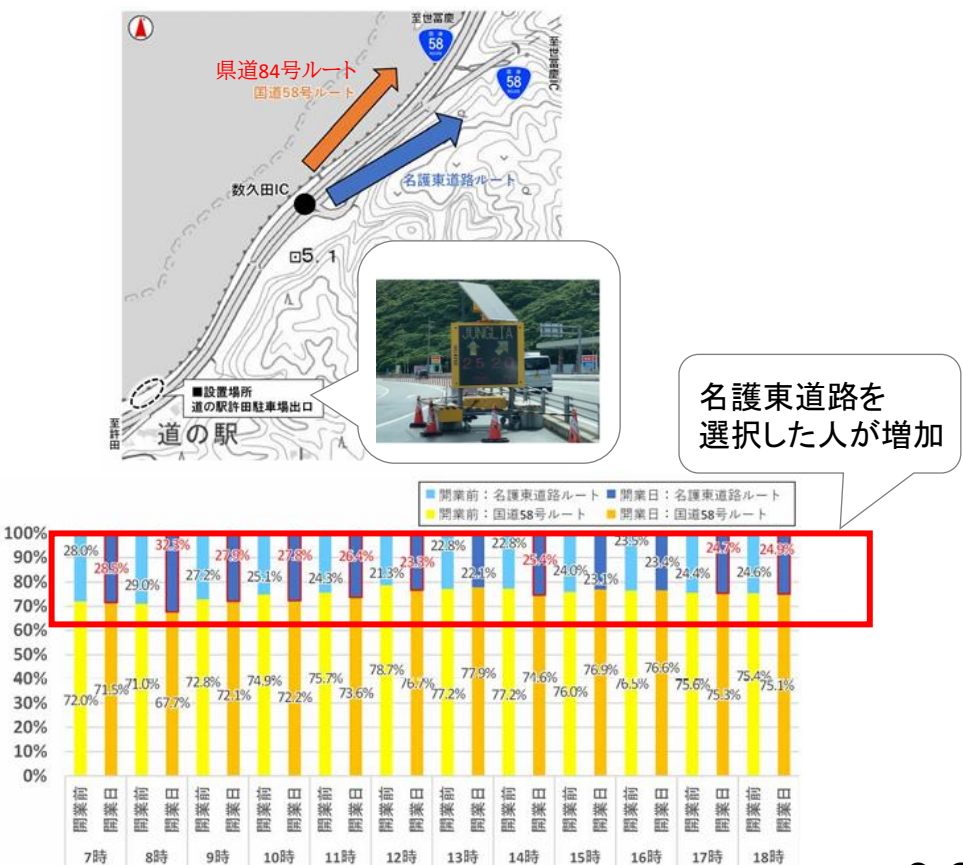
(7)テーマパーク開園における渋滞対策について(ICT・AI等を活用した観光渋滞対策)

- ・ 1 日を通して、名護東道路ルートが国道58号ルートと比較して所要時間が短い傾向にあった。
- ・ 上記 2 ルートの所要時間を情報提供した結果、所要時間の短い名護東道路の利用率が増加した。

所要時間の短い名護東道路ルートの利用者の割合が増加

県道84号以外のアクセスルート（国道58号・名護東道路）でリアルタイム所要時間を表示した。
1 日を通して、名護東道路ルートが国道58号ルートと比較して所要時間が短い傾向にあった。

開業日（R7.7.25（金））は開業前（R7.6.25（水））と比較して、テーマパークへの所要時間が短いと表示される傾向にあった名護東道路の利用率が増加した。



▲所要時間の変動について

▲数久田IC交差点南側流入部の交通量割合

- ・北部地域では、日常的な渋滞やイベント時に交通集中による交通混雑が発生している。
- ・道路利用者に混雑指摘箇所、観光に関する情報を提供し、交通混雑の緩和・解消を目的として作成(4回/年)。

夏号(R8.7)

[illegible][illegible][illegible]

3. 北部地域における渋滞対策の進め方

(7)その他

■道路情報誌アシナビーによる北部地域の道路情報等の情報提供

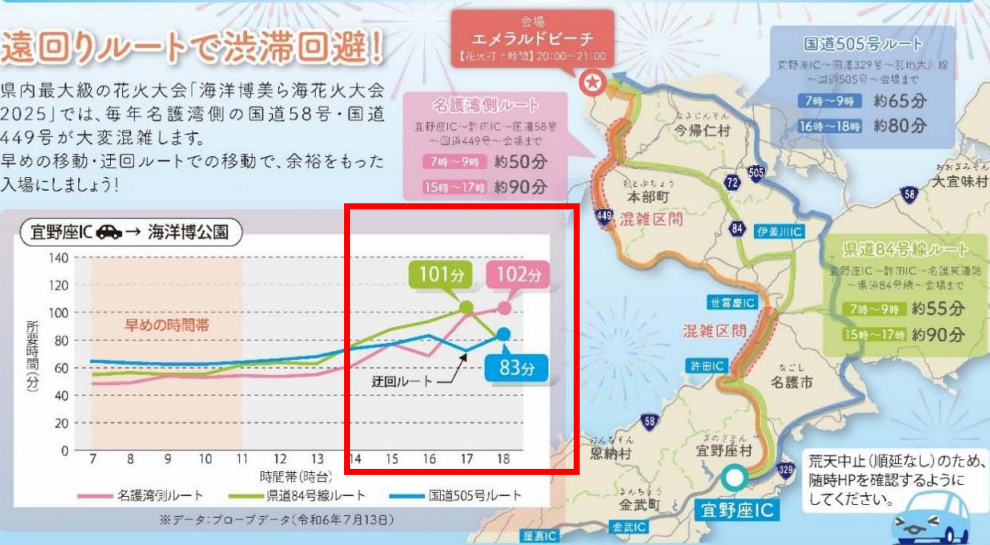
- ・例年、夏号では海洋博美ら海花火大会時の道路混雑具合の情報を提供し、早めの移動・迂回の呼びかけを実施している。
- ・令和7年の海洋博美ら海花火大会時では、例年と比較し道路の混雑緩和が確認された。
- ・今年度の夏号では、道路の混雑緩和状況を共有しつつも、引き続き早めの移動の呼びかけを実施した。

■アシナビー 2025年夏号（抜粋）

7/5 土 海洋博美ら海花火大会2025

遠回りルートで渋滞回避！

県内最大級の花火大会「海洋博美ら海花火大会2025」では、毎年名護湾側の国道58号・国道449号が大変混雑します。早めの移動・迂回ルートでの移動で、余裕をもった入場にしましょう！



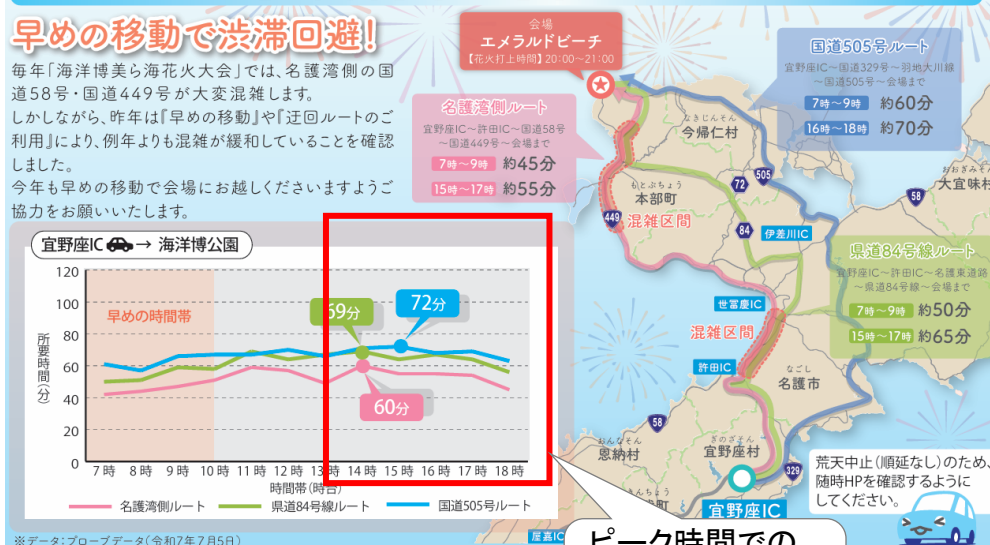
プローブデータ(令和6年7月13日)

■アシナビー 2026年夏号（抜粋）

7/4 土 海洋博美ら海花火大会2026

早めの移動で渋滞回避！

毎年「海洋博美ら海花火大会」では、名護湾側の国道58号・国道449号が大変混雑します。しかしながら、昨年は「早めの移動」や「迂回ルートのご利用」により、例年よりも混雑が緩和していることを確認しました。今年も早めの移動で会場にお越しくださいようご協力をお願いいたします。



プローブデータ(令和7年7月5日)

ピーク時間での
所要時間減少
(混雑緩和)